



第7回 宣伝会議賞 中高生部門 「中高生がもっと牛乳を飲みたくなるアイデア」募集について

よつ葉乳業株式会社（代表取締役社長 有田 真）は、株式会社宣伝会議が主催する公募型広告賞「宣伝会議賞」の中高生部門に課題協賛し、「中高生がもっと牛乳を飲みたくなるアイデア」を募集します。

「宣伝会議賞」は、月刊『宣伝会議』主催の、広告表現のアイデアをキャッチフレーズまたは動画・音声広告の企画として募集する、日本最大規模の公募型広告賞です。1962年から始まり、今年で60回目を迎えます。また「宣伝会議賞 中高生部門」は、2016年に新設した、中学生・高校生のみが応募できる部門です。

当社は全国の中高生が酪農や未来の食を考え、もっと牛乳を飲んでもらいたいとの思いから、宣伝会議賞の中高生部門へ課題協賛いたしました。

以下に概要をお知らせいたします。

記

1. 課題タイトル 「中高生がもっと牛乳を飲みたくなるアイデア」
2. 課題内容 給食がなくなると飲む機会が減ってしまう牛乳。
牛乳の消費量が減ると、酪農家の経営や日本の農業はどうなるでしょうか。
国産100%である牛乳を飲むことは、日本の食料自給率を支えることにもつながっている。
そんな社会課題解決の視点で、酪農のことをもっと考え、
もっと牛乳を飲みたくなるキャッチコピーを大募集します！



3. 募集対象 応募締切日時時点で、国内外の中学校・高等学校（通信制含む）に所属する方
4. 応募期間 2022年9月1日（木）10:00 ～ 11月1日（火）13:00
5. 募集URL <https://senden.co/>（宣伝会議賞オフィシャルサイト）
6. その他 入賞作品の発表は『宣伝会議』2023年4月号（3/1発売）誌上にて発表予定です

以上